常磐毎日新聞　夕刊　十二月十五日

軍服姿で云ふ事にや

俺れは國家の勘定だ

▽……演習歸に無錢飲食

▽……在鄕軍人の面汚し

岩手縣岩手郡渋川村大字根田茂細谷金三郎(三五)は去る十月二十日弘前三十一聯隊へ演習召集に入隊任務を濟しての歸途盛岡市仁王第一地割字丸ノ内料理店高橋まつ方へ軍服のまゝ登樓、現役軍人を裝ひ『俺れは國家の干城だ』と大威張りに威張つて金五圓餘の無錢飲食を働き逃走好間村古河炭礦に潜伏中を盛岡憲兵隊の指名手配に依り十四日平窄で逮捕した

金に血眼

師走となれば

世相物狂はし

僅か一圓四十錢迄

法廷で爭ひ續ける

歲末の切迫と共に平區裁判所を煩す貸借問題の支拂命令申請は連日矢繼早の狀態に擔ぎ込まれ多い日は六七十件に達し係員の今日此頃はまつたくねじり鉢巻の轉手古舞ひで整理に沒頭してゐる是等昨今殺到する貸借事件の大部分は十圓以下が眼立つて多く甚だしいのに至つては僅か一圓四十錢と云ふのもありこれでは印紙代共の手續費用の方が遙かに多い筈なのだが互ひの意地づくからの事らしく金にかけては血眼の師走の世相が渦を卷いて居る

東北興業會社の一行が來平

事業の基礎調査

東北興業會社事業部長理事田坂一郎氏、庶務課長安田吉助氏、作業部調査課長馬杉氏一行は同社の事業基礎調査の爲郡下産業一般視察に廿一日來平、郡下を左記日定で視察することになつた

△二十一日午後六時二十二分平着(泊)△二十二日平地方鐵工業工場視察、同午前九時三十分小名濱着、水産試驗場漁港、水産業視察同十一時小名濱發、江名町漁業視察(晝食)午後一時三十分四倉着、セメント工場、水産業視察同二時十三分四倉發双葉漁江方面に向ふ筈

『言質』に勇躍

更に促進陳情

山間地帶の縣道難工事

入遠野村平子村議外有志は十五日平土木監督所に同村内縣道改修に關し陳情したが右は同村から三阪村方面に通ずる縣道が去る昭和七年以來工費二萬餘圓を投じて改修施行されたが該縣道中最難所の約千三百米が未改修で支障を來たしてゐるため過般村内有志が出縣、河合土木課長に陳情した結果〝東北興業關係で盡力する〟旨の言質を得て歸村、改めて同監督所に陳情したものである

第一校考査

平第一校の第二學期學力考査は明十五日から三日間算術、讀方、雜問の順に行れる

平商の敷地

委員の意嚮を

急速に取纏む

平商業學校建築委員會は十七日午後一時から開き同敷地の位置が既報の如く委員間の意見が區々に分れて決定に至らぬので此際是れ以上時日を遲延する事になつた

獲物の手料理で

舌鼓を打つ

獵天狗の企て

廿日に競獵會

福島縣獵友會平支部では昨十四日午前十時から平署會議室で幹部會を開き總會並に競獵會開催日に關し協議した結果來る二十日筑波輪村鳴澤鎭泉で總會を開催次いで競獵會を催して各自の獲物を手料理親睦會を催すことになつた

便壺の中に

女の屍体

轉落死と判明

豊間村大字豊間字原町七六橋本辰造方便壺に十四日夜八時半頃同家の同居人新潟縣北蒲原郡岬山村生れ遠藤マツ(三七)が變死し居るを家人が發見平署で檢視の結果、用便中痴漢の發作を起し轉落死を遂げたものと判明

子供の喧嘩を見る

(七)

平第二小學校訓導　海野磐男

(三)喧嘩は自己の全力がこれだけかといふことをはつきり知ることが出來るあれには負けるが、あれよりは强い。あれは石さへ持たなければ勝てるんだが、とか、あいつは直ぐに、下駄を持つからなアとか云ふ言葉は、子供同志に、よく言ひ交されるものである。力、努力、忍從、勇氣、奮鬪の回數である。而して最後は、その奮鬪の如何で頭が一杯になる一つに歸着し、その奮鬪の喧嘩をして歸つて來たときの子供の樣子の違ふときは、既にこの心理狀態に置かれたときである。

今更奮鬪的生活力の重要點を說くの必要も認めない。その奮鬪的努力の切實なる體驗は、子供にとつてどんなに價値あるものであり、又將來の心構へに、どれ程よい糧となるか知れない。佛樣には進歩がない。闘進すべき餘地がないからである。完全なるが故に。理念としての絶對であるが爲である。佛神は人間の求める理想の世界である。生を受けた人間の飛躍が、神としての絶對の境地に進むには、幾多の人間的苦惱と體驗と反省と奮鬪的努力を必要とするのである。吾々實際教育に與る者にとつては隱居息子、金持の子、お嬢さん育ち、一人息子、程教育の効果の見えないものはなく、骨の折れるものはない。眞實の告白である。彼等は喧嘩をしない。奮鬪的努力の欠如によるものである。極めて弱い者として、一般から認められる者である。喧嘩をしないのではなく、喧嘩が出來ないのである。自己の持つ全智全能を傾注することが出來ないのであつて、けんくわのみならず、學習にも、遊戯にも總て同じである。かゝる者程、家にあつては我儘で、依賴心が强くて己惚れが强いものである

その喧嘩の切實なる反省である。力、努力、忍從、勇氣、奮鬪の回數である。而して最後は、その奮鬪の如何で頭が一杯になる一つに歸着し、その奮鬪の努力の切實なる體驗は、子供にとつてどんなに價値あるものであり、又將來の心構へに、どれ程よい糧となるか知れない。佛樣には進歩がない。闘進すべき餘地がないからである。完全なるが故に。理念としての絶對であるが爲である。佛神は人間の求める理想の世界である。生を受けた人間の飛躍が、神としての絶對の境地に進むには、幾多の人間的苦惱と體驗と反省と奮鬪的努力を必要とするのである。吾々實際教育に與る者にとつては隱居息子、金持の子、お嬢さん育ち、一人息子、程教育の効果の見えないものはなく、骨の折れるものはない。眞實の告白である。彼等は喧嘩をしない。奮鬪的努力の欠如によるものである。極めて弱い者として、一般から認められる者である。喧嘩をしないのではなく、喧嘩が出來ないのである。自己の持つ全智全能を傾注することが出來ないのであつて、けんくわのみならず、學習にも、遊戯にも總て同じである。かゝる者程、家にあつては我儘で、依賴心が强くて己惚れが强いものである

感違ひ按摩に

五ケ月求刑

既報喧嘩相手に逃げられた內郷村大字綴字堀坂六按摩武內定三郎(三)が感違ひして食肉行商に來た同村小島字新町關口友吉(六)を白鞘の短刀で盲目滅法に斬付け瀕死の重傷を負せた事件の公判は今十五日午前十時半から平區で野木判事係り櫻井檢事立會の下に開廷檢事から懲役五ケ月を求刑されだ判決言渡しは來る十八日午前九時

歲末の街の

交通禍の一掃

管內自動車業者に

平署が徹底を圖る

平署では擔定の繁忙期に入つて例年交通災害事故の頻發するに鑑み、これが徹底的防止を圖るため來る十八九の兩日に亘つて管內全自動車營業者並に同從業員(運轉手並に助手)を同署會議室に招集自動車交通災害事故防止に關する諸種の注意を指示徹底させ巷の交通禍を一掃することになつた

トロの間に

首をはさまる

內郷村高坂字櫻井居住安達郡荒井村字三本松生れ磐炭採炭夫渡邊政保(四七)は十四日午後四時三十分頃同坑住吉坑二坑々內千四百尺の地下で採炭作業中トロの連結機に頸部を挾まれ直に炭礦病院に收容手當したが同夜九時三十分死亡

開伽井嶽

鍬入式擧行

信徒の淨財を仰ぎ總工費約卅萬圓見當で建立する開井嶽藥師は昨十四日午前十時から莊嚴な鍬入式を擧行した

警官毆の

暴漢等公判

既報警官を毆打負傷させた小名濱町字古港漁業三代襲勝氏方漁夫谷津田正夫(三)同町漁夫谷津田正夫(三)の兩名は過般來平檢事局で櫻井檢事の取調べを受けてゐたが今十五日公務執行妨害並に傷害罪として起訴された公判は來る二十二日午前九時から平區で野木判事係り櫻井檢事立會眞木辯護士列席の下に開廷される

水道委員會

水道委員會は十六日午後一時から開き、湯本水道水質試驗依賴並に町有地に對する鐵管敷設に關し種々協議することになつた

酒造の總會

酒造組合は十四日午後一時から平稅務署樓上に總會を開き九年度決算及び十一年度豫算を附議する由

磐女寄附

知事の表彰

磐女櫻丘會、同校友會、職員一同は過般靜堂新築に際し建物の內容充實費用の外備品として花瓶、長椅子其他を夫々寄附した廉に依り昨十四日附伊藤縣知事から各表彰された

配屬將校出張

磐中大井川、平商佐藤の兩配屬將校は今十五日から三日間若松二十九聯隊に開催される「歩兵操典」改正に伴ふ講習會出席の爲め出張した

錦小學校

增築落成

既報工費約三萬圓で去る六月來工事中であつた錦小學校の增築落成式は昨十四日午前九時から擧行されたが金成貴族院議員を始め町村長會石城支會青沼鉢太郎、石城教育部會長篠山鹿の兩氏其他隣村長學校長、等の祝辭あり頗る盛會であつた

青年校後援

鹿島村ではこの程同村青年學校後援會を結成、昨十四日發會式を擧げ會長に同村在鄕軍人分會長赤坂稔氏、副會長に同青年團長夫々就任

神樂舞込み

―白米を盜む

北會津郡上荒井村生れ當時住所不定神樂打山寺貞男(二五)假名は十三日內鄕村御厩岩松ソノ方に忍び入り勝手口にあつた米ビツから白米七升を盜んだ外數件のコソ泥を働いたこと發覺十五日平署で檢擧した

平町外七ケ村の

聯合農產物品評

出品千余點突破か

十八日に褒賞授與

平町外七ケ町村の聯合農產物品評會は既報の如く明十六日から平署會議室で開催されるが出品は千餘點を突破する盛況を豫想され青山郡農技手雫石署で十八日褒賞授與を擧行

泰東書道院

名譽の入選

既報書道の權威泰東書道院展覽會に見事入選した小學兒童は雫石の結果山崎慶一君、宮川幸子さん、堀江和子さん、泰東書道院賞を鈴木千惠子さんは褒狀を夫々授與され更に一層の面目を施した

讀者文藝募集

評論、詩、短歌、俳句、川柳其他(題隨意)

平町長橋町常磐毎日新聞社文藝係宛のこと

平町人事

回婚姻

△中町一一當時東京市葛飾區下小松町吉田右內氏(三六)鹿島郡下矢田園部モイさん(二九)

回死亡

△杉町六室町ハルヨさん(五五)

△長橋町二六渡邊シゲさん(三八)

回職業紹介所報告

回求人之部

△鉛人夫　一八―五才迄　給十圓

△女中　一八才迄　給三圓　尋卒

△寫眞師見　二十四才迄　仕濟外二、三圓、高卒

△新聞配達　二〇才前后　給十圓

回職求之部

△鐵工見習　一八　高卒

△照餅製造　工二三才　高一修

△雜役婦　二三才　尋卒

△旅館番頭　二四才　高一修

今晩のラジオ

〈小使　一九才　高卒

△職工　一九才　高卒

△種商

JOHK

▽……三六……惡食會の夜　(八)

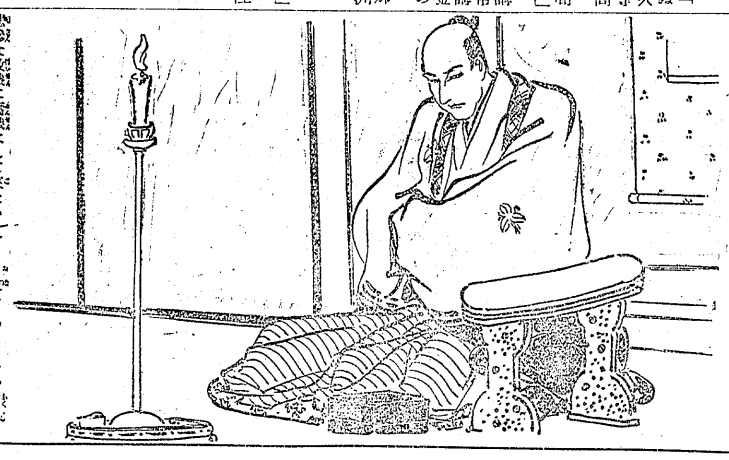
この際になつて、絶對十分な衛生が問題になつたのは白米一粒の人々にはいかにも不滿に感じてならなかつた。

「變だ？　變だ？」

と、彼らは二六時中そればかりを喋べてゐる。そして、口癖のやうに、ほかにわれ〳〵不滿な點があらうか。恐らく彼たちの胸奥には、今日の大小會と同樣の感情をうけやうと信じて、東照十樓城と生死をともにしたら。千住大橋の勝ぬいて來たに相違ないからである。まさか、石段下の小藏を踏んで、幾關かの關門を通過して來たのではあるまい。

「變だ？　變だ？」

と、彼らは二六時中そればかりを喋べてゐる。そして、口癖のやうに、ほかにわれ〳〵不滿な點があらうか。恐らく彼たちの胸奥には、今日の大小會と同樣の感情をうけやうと信じて、東照十樓城と生死をともにしたら。千住大橋の勝ぬいて來たに相違ないからである。まさか、石段下の小藏を踏んで、幾關かの關門を通過して來たのではあるまい。



白柄劍風連

大島多慶夫作

井川洗涯畫

布施長春畫

村瀨春映畫

（禁上映上演映畫）

すゝいます御座ふ雛有度毎度

是非

バターの本場、バターの王樣北海道修道院

トラピストの

バター

を

御試用下さい……

平町驛前通り

市川パン店

◎謝恩デー　毎月一日、十五日

花柳病科

婦人科

產科

▽入院隨意

井坂醫院

平町田町　電話五五九番

平町南町五一

根本產婦人科醫院

根本莊次郎

根本貞雄

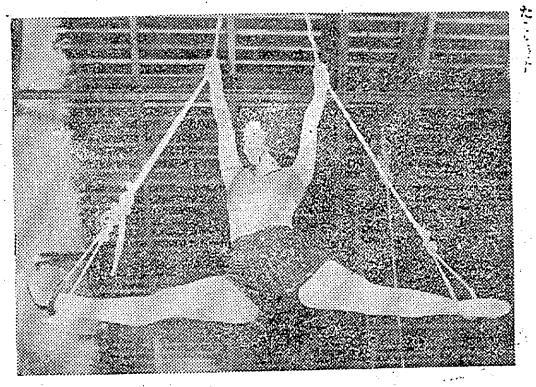
（手術室完備）（入院隨時）

電話三十四番

女子の一般體質は向上してはゐない

竹内茂代女史が女學生に警告

一般に女性の體質は果して向上して居るだらうか？竹内医学士が女性の體質に關する研究で榮位を得られたのはあまねく知られた……



女性の身長が年々伸びてゐるのは事實です、しかしこれによつて體質がよくなりつゝあるとは申されません、その證據にこゝ三十年程の間、身長は一年ミリの割合で伸びますが、體重は身長の五三パーセントから五)パーセントに低下して居ります、身長は文化のバロメーターのやうなもので、知識階級にはいはゆる細長體が多く、勞働階級でも大工職となり機械職が發展となり、分業が發達すれば身長が伸びます

……◇……

文化國ではある程度のびきつたといふ感がありますが、年々體重の增加を見てもほとんど動きが見られないやうです、先進國は武士道あるひは文化が發達した結果か身長に伴ひ體重も比例して增して居ります、日本で三十年間に三センチものびたのは、微弱ですが、體重がすこしも增してゐないのは體質後の種族の衰まりなどに現はれて居ります、これは女性のみの現象ではなく、男性にもこの傾向があるので、體育の價値は肉體勞働者は十七歳位、他は十九歳位で增して來ます

……◇……

では體の伸びるのは何歳位迄かといふ點が問題ですが、體重は十九歳ころまで增して來域を云ふと成長體は身長一四七センチ、體重がその五四パーセント、細長型では一五一センチの五二パーセントで體重は實に四八キロです、脂肪體は一六〇・二センチの五六・五パーセントですから體質標準勞働といへませう、一般に手の長い人――左の指先から右の指先までの長さを身長といひ、これで手の長さを現します――は腕がふとく發達して心臓も強いのです、脂肪體が指極が身長より七センチも長いのです、脂肪體は四手あります（普通二十歳ころの女性の脂肪體は二千五百）これは水泳で胸腕を平均に發達させた爲です

……◇……

頭腕を使ふ仕事、身體全體をうごかす仕事などは腕體を發達させます、家事的勞働などこの點もつとも標準なもので、女中さんとか職業婦人などは腕體が發達してゐます、腕體が太り體重がませば標準もなくなるわけです、そこで皆へ

……◇……

腕體がふとく發達して心臓も強いのです、脂肪體が指極が身長より七センチも長いのです、脂肪體は四手あります（普通二十歳ころの女性の脂肪體は二千五百）これは水泳で胸腕を平均に發達させた爲です

……◇……

を使ふ仕事、身體全體をうごかす仕事などは腕體を發達させます、家事的勞働などこの點もつとも標準なもので、女中さんとか職業婦人などは腕體が發達してゐます、腕體が太り體重がませば標準もなくなるわけです、そこで皆へ

……◇……

頭腕を使ふ仕事、身體全體をうごかす仕事などは腕體を發達させます、家事的勞働などこの點もつとも標準なもので、女中さんとか職業婦人などは腕體が發達してゐます、腕體が太り體重がませば標準もなくなるわけです、そこで皆へ

……◇……

られるのは今の女學校教育で、スポーツをやつても勞働の疲勞の繼續は、やしなはれてゐるません、家事なども一通りの勞働だけで體質、榮養などのもつとも必要な點は女中のする仕事だといふやうな考へで居ますから榮會に出來ません、少しでも榮養を受けるとよのまはりを綺麗にして取りすまして居たいといふのが今の女學生の心神です、こんなことですから歐々體質の少いラフ勞働が出來てしまふのです、榮養の正味に一體重一といふのを發育體重となり兩者に違へる體質が出來上りません

……◇……

竹内醫士は女性の體質を向上させるために、第一、第三の體組織を出すために、若い女學校に今の女學生體質に以上の運動を與へられるのは今の女學校教育で、スポーツをやつても勞働の疲勞の繼續は、やしなはれてゐるません、家事なども一通りの勞働だけで體質、榮養などのもつとも必要な點は女中のする仕事だといふやうな考へで居ますから榮會に出來ません、少しでも榮養を受けるとよのまはりを綺麗にして取りすまして居たいといふのが今の女學生の心神です、こんなことですから歐々體質の少いラフ勞働が出來てしまふのです、榮養の正味に一體重一といふのを發育體重となり兩者に違へる體質が出來上りません

……◇……

竹内醫士は女性の體質を向上させるために、第一、第三の體組織を出すために、若い女學校に今の女學生體質に以上の運動を與へられるのは今の女學校教育で、

御存じ？

しやがものおいしい食べ方

醫ゆでにするか、蒸すかですが、これは、ストーブで燒しやきにするのが、一等だと云はれます。燒油で揚るのは、じやがいもを一等まづくして食る事だと云はれます

食通

洋風向の牛肉のすき燒

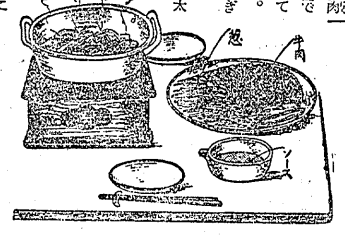
材料の調へ方

牛肉とばかり限りません、豚肉でも、雞肉でも、鹿でも、鴨でもかうしてすき燒にして食るのが、一番おいしいのです。たゞし、上等の軟かい肉を、薄きりにして使ひます。

あらひはねぎ一種だけで、太いのは縦二つに割いてから細い斜きりにいたします。玉ねぎを半月形に薄くきざんだのも結構です。那にバタとソース（菱好燒油）を用意します。ソースは、好みにもよりますが、醬油二と味りん一とをあはせ、そこへ味の素少々とに、それにレモンの搾り汁をすこしおとして用ひます。レモンの代りに、ゆずやダイ（でも結構です。

鍋と煮方

なるべくあつい鐵鍋がよろしいのですが、なければ、アルミニウムの鍋でもかまひません。



鍋を火にかけて、バタをたつぷりとかし、ねぎをたくさんだれてさつといためたら、鍋の縁周りへかきよせて玉子のやうにつゝみておきます。

それからさらにバタを鍋の中央へおとし、肉を一切づゝとつて入れ、醬油をチュッと燒いて、鍋に用意したソースをつけて頂くのです。

……◇……

すきがあれば、燒きつゝ醬油をかけたり、煮つゝ食べたりするとなり、意味と調味が加はつて、實に美味におもてしまふでせう。多少の油分は加へてもよいでせう。多少の油分は加へてもよいでせう。多少の油分は加へてもよいでせう。

ブルーの場合

ブルー系統の洋服に調和する帽子ひんはしつくりした地味なものがよろしい、黒か白のワイシヤツに灰褐のブルーのネクタイ、靴は濃いブルーのワイシヤツにワイン・レツド、又はクリームのネクタイなど非常にいゝものです、ごくスマートなものとしては濃いブルーか薄茶のワイシヤツのカラーとカフスだけを白にするのもよく、帽子はミツドナイト・ブルーが最適で他に服や靴もマツチします、手

茶色の場合

ブルーのワイシヤツに金茶（赤味を帶びた茶）のネクタイは此の合服をとても綺麗に見せます、服色のワイシヤツに明るい感じのブルーのネクタイをもたいゝあぢを見せます、たゞワイシヤツの色の如何にかゝはらず、茶の洋服にはグリーンのネクタイが非常に映える事も心得てゐてください、帽子は茶です

ネクタイと靴下

なほネクタイの柄は洋服やワイシヤツよりも派手な感じや身長に準じて選ぶことです、例へば背の

男子の身だしなみとして今多の服の調和色を基にして、それによく調和する帽子ひんの選び方を申上げませう、多少の例外はがとして大體今年の冬服の色はブルーが三〇パーセント、黒三〇パーセントといつた割合に榮られてゐる樣です

ブルーの場合

ブルー系統の洋服に調和する帽子ひんはしつくりした地味なものがよろしい、黒か白のワイシヤツに灰褐のブルーのネクタイ、靴は濃いブルーのワイシヤツにワイン・レツド、又はクリームのネクタイなど非常にいゝものです、ごくスマートなものとしては濃いブルーか薄茶のワイシヤツのカラーとカフスだけを白にするのもよく、帽子はミツドナイト・ブルーが最適で他に服や靴もマツチします、手

茶色の場合

ブルーのワイシヤツに金茶（赤味を帶びた茶）のネクタイは此の合服をとても綺麗に見せます、服色のワイシヤツに明るい感じのブルーのネクタイをもたいゝあぢを見せます、たゞワイシヤツの色の如何にかゝはらず、茶の洋服にはグリーンのネクタイが非常に映える事も心得てゐてください、帽子は茶です

ネクタイと靴下

なほネクタイの柄は洋服やワイシヤツよりも派手な感じや身長に準じて選ぶことです、例へば背の

御主人の洋服に ぴつたりする 附屬品のえらび方

護れ太平洋の波

寺島柾史（作）村田春海（畫）

……四三六……

女王さま（一）

お纖が、宮殿へ召されたのは、女王さまが、日本語が話はりたいといふ理由からであつた。

日本語學の、日本娘の女王さまエリザは、漂流者たちのうちに日本人が二人あるときいて、何よりも眞へ一ビンと來たのは、その日本人から、優美な日本語を教はりたい。それから、世界一に美しい發音をだす十三味線も教はりたいとおもつた。

あつらへ向きにも、漂流者の日本人の一人が女性だつたことだ。しかもきはめてダイシャガールらしいといふ條件の漂流者だつたので女王さまエリザは、雀躍りした。

さうして黒い瞳をかゞやかした。

お纖だつて、いくらなんでも、宮殿に召され、女王さまの前に出るやうな羽目になると、さすがに氣おくれがした。女王さまといふ先入觀念がまづ、不可觸れの、猥女の、形女の彼の女を後込みさした。

お纖は、おそる〳〵女官に觸れられて、女王樣の前に伺候した。

『エリザさま、日本の女を連れて參りました』

女官は、纖げに女王さまに云つた。

『さうお、ありがたう』

女王さまの顏は、女學生のやうに明るく、少し上氣たれてきこえたので、お纖は、おや！とおもつて顏をあげた。

みんな、英語なので、お纖、とてもの準備語をありがたいとおもつた。

『あなたが、日本の方』

女王さまは、聽れ〳〵しくたづねる。

『はい』

『船が難破したンですつてね、さぞ怖ろしかつたでせう。でも無事でよかつたわ』

まつたくも現代語だ。雖びやかさは樂にしたくもないが、それだけに、すこぶる親まれる。

『あなたは、三味線できるでせうね』

『はい』

『あたしに、敎へてよ』

『あのう、女王樣は、あのやうな賤しい樂をお好みさいますか』

『賤しい？　そんなことないわ、世界一に美しい音樂だといふことだわ。あたしまだ、日本からのラヂオの放送で聞いたほか、聞いたことがないけど……』

『三味線は、この島……いえお國にございますか』

『無いの……だけど、島には、すぐれた工藝家がをりますから、あなたの指圖でつくらせます』

『猫がゐますか』

『猫つて？』

『あのう、ニヤオ……と啼く猫のことですわ』

『あゝ小さい動物のことでせう。生憎島には猫がゐませんが、それがどうするの』

『猫の皮を胴に張るのでございます』

『猫でなければ、いけない？』

『はい、猫の皮が三味の胴に一番なのですの』

お纖は、笑ひながら云つた。

契り合うて

河口愛子

なすればれるものだと云つた諺つたゝが家族制女の間にろがりつつあります。もとより結婚に愛が基礎をなすのは云ふまでもありませんが、愛だけで實際がなすはれるものではありません、愛の一方つだけの心持へがなくてはなりません、この苦勞こそは結婚の永久の幸せの礎となる點でありまする、結婚生活十年の苦勞から解まる、結婚生活十年の苦勞こそは結婚の永久のたのしみを迎へるための準備の時代であると、苦勞の無い結婚は却つて淺薄なものです、結婚生活の苦勞を建設していただきたいものです。このためには自らをすて、家庭の犧牲となる決心が大切で、この心さへあれば、夫に對してはよき妻となり、兄弟姉妹に對してはよき姉ともなり、兄弟姉妹一同には愛せられ、近隣友人使用人の敬愛また一身にあつまつて、年老いては子供達に愛される良き母となる事が出來るのであります

……◇……

この點にすべては自らが中心である、自らの行ひと心を治めることが先づ永久の幸福の第一歩であるわけです、ですから、主婦の心の持ち方如何は、家庭を、夫婦に幸福でもあり不幸にもします、ですから、主婦の心がけ一つで家庭の空氣は明るくもなり暗くもなります、ですから、主婦の心がけ一つで家庭の空氣は明るくもなり暗くもなります

……◇……

家庭の榮華と、衰退をも賭けた大切な時でもあります、この十年の間に心する者は榮え、怠る者は破滅におちてしまひます。

……◇……

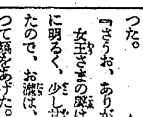
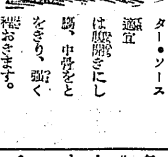
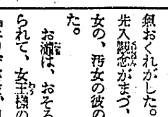
しかるに最近は個人主義の影響でありませうか、結婚は愛のみで契り合ひて十年の齢そかなめなりたのしき中に

心せよ君

結婚して十年の期間は實に人生の春とも云ふべきたのしい時代でありますが、また云ひかへれば、家庭の榮華と、衰退をも賭けた大切な時でもあります、この十年の間に心する者は榮え、怠る者は破滅におちてしまひます。

……◇……

しかるに最近は個人主義の影響でありませうか、結婚は愛のみで



さんまのマリネー